

2024年5月13日(月)

会員生協 専務理事・組織委員長 各位

第42回全国大学生協共済セミナー

実行委員長 出野 暢一(小樽商科大学学生協専務理事)

副実行委員長 秋山 純平(東京工芸大学生協専務理事)

開催要項 第42回全国大学生協共済セミナー

来る2024年8月にLINK FOREST(東京都)にて、第42回全国大学生協共済セミナーを開催いたします。本セミナーは昨年度に引き続き対面開催となります。

今回も多くのご参加いただき、旺盛な学び合いの場になりますよう実行委員会一同準備を進めてまいります。みなさまのご参加をお待ちしております。

↓2023年第41回全国共済セミナーの様子(愛知県で開催)



開催概要

セミナー日程・会場

■日程：**2024年8月22日(木)～24日(土)<2泊3日>** ※原則、**3日間通してのご参加**をお願いいたします。

タイムテーブル(変更の可能性あります。)

| 開始時間 | 終了時間 | 所要時間 | 内容 |
|-------|-------|------|-------------------------|
| 12:00 | 13:00 | 60 | 参加者受付 |
| 13:00 | 13:30 | 30 | 開会式 |
| 13:30 | 14:00 | 30 | アイスブレイク |
| 14:00 | 14:15 | 15 | 休憩 |
| 14:15 | 15:15 | 60 | 企画1-1 経験から「たすけあい」を学ぶ |
| 15:15 | 15:30 | 15 | 休憩 |
| 15:30 | 16:20 | 50 | 企画1-2 共済におけるたすけあいを知る |
| 16:20 | 16:35 | 15 | 休憩 |
| 16:35 | 17:30 | 55 | 企画1-3 たすけあいを自分の言葉で |
| 17:30 | 18:00 | 30 | 夜の会 |

| 開始時間 | 終了時間 | 所要時間 | 内容 |
|-------|-------|------|--|
| 9:30 | 10:00 | 30 | 受付 |
| 10:00 | 10:30 | 30 | 朝の会 |
| 10:30 | 11:45 | 75 | 企画2-1 声と参加による大学生協共済の発展 |
| 11:45 | 12:45 | 60 | 昼食休憩 |
| 12:45 | 14:15 | 90 | 企画2-2・3(途中15分休憩・移動含む) 体験から声と参加を引き出す |
| 14:15 | 14:30 | 15 | 休憩 |
| 14:30 | 15:35 | 65 | 企画2-4 これからの「わたしたち」の共済 |
| 15:35 | 15:45 | 10 | 休憩・移動 |
| 15:45 | 16:00 | 15 | 企画2-5(大学別) 「わたしたちの共済」をもっと近くに |
| 16:00 | 16:15 | 15 | 休憩 |
| 16:15 | 17:30 | 75 | フリーセッション |
| 17:30 | 18:00 | 30 | 夜の会 |

| 開始時間 | 終了時間 | 所要時間 | 内容 |
|-------|-------|------|---------------------------|
| 9:30 | 10:00 | 30 | 受付 |
| 10:00 | 10:30 | 30 | 朝の会 |
| 10:30 | 12:00 | 90 | 企画3-1 4本柱とつながりで広がる共済活動 |
| 12:00 | 13:00 | 60 | 昼食休憩 |
| 13:00 | 14:30 | 90 | 企画3-2 大学別持ち帰りの時間(飯) |
| 14:30 | 15:00 | 30 | 開会式 |

■場所：**LINK FOREST**(KDDI ラーニング株式会社)

〒206-0034 東京都多摩市鶴牧 3-5-3

<https://link-forest.jp/>

■参加規模：全ての大学生協から 500 名

■主催：日本コープ共済生活協同組合連合会 共催：全国大学生生活協同組合連合会

開催要項では次ページ以降、以下のご案内をさせていただきます。

・セミナー概要 ・参加費/費用補助 ・セミナー申し込み方法/締切日 ・参加条件/申し込みの留意事項

本開催要項全てのページと、別途添付している「Web 申し込み方法」「セミナー参加補助施策」を必ずご確認のうえ、お申し込みください。

1 セミナー概要

はじめに～実行委員長から参加のよびかけ～

第 42 回全国大学生協共済セミナー実行委員長の出野です。皆様、宜しくお願い致します。

昨年行われた第 41 回全国大学生協共済セミナーに引き続き今年度も対面開催で行います。

昨年はこのセミナー以降各地区で旺盛に共済企画を行っていただき、「たすけあいの輪」を広げることが出来ました。今年度のセミナーでは「たすけあいの輪を対話で深め、つながりで広げ、組合員の健康で安全な大学生活へ」をテーマに全国の共済活動に関わる仲間と学び・体験し・考え、全国大学生協共済セミナーならではのつながりを全国の仲間と再確認し、私たちが 42 年間大切にしてきた「わたしたちの共済」を、3 日間のセミナーを通して、まだ伝えきれていない組合員にも「たすけあいの輪」に参加してもらえ、ヒントを各々が持ち帰れるセミナーを開催致します。



専務理事の皆さんをはじめ、学生委員、アドバイザー・サポーター、共済担当の職員のみなさまのご参加をお待ちしております。このセミナーは各会員から専務や職員だけの参加や学生委員やアドバイザーだけの参加では互いの想いに温度差が生じてしまいますので、可能な限り学生も職員も参加して頂けると幸いです。

当日、皆様と学びあえることを楽しみにしています！

第 42 回全国大学生協共済セミナー実行委員長

小樽商科大学学生協専務理事 出野 暢一

1-1 開催趣旨～なぜ本セミナーを実施するのか～

大学生協の共済は、「学生みんなが健康で安全に大学生活をおくることができるように」「もしものときは、経済的にも精神的にも支援ができるように」「給付を受けた人も、受けなかった人も、共済の活動を通じて“たすけあいのころ”を実感し社会に巣立ってほしい」「人の気持ちを思いやれる人間になってほしい」という想いが受け継がれ、今日までたすけあいの輪を広げてきました。

大学の講義は対面が基本となり、部活動・サークルなどのコミュニティもほとんど回復しました。第 59 回学生生活実態調査では、「学生生活が充実している」と感じている学生が過去最高の数値となり、“アフターコロナ”の大学生活が営まれています。

大学生協でも人と人が向かい合い交流する取り組みが盛んに行われるようになりました。対面活動の経験がほとんどない学生が多いなか、全国各地での学びあいからヒントを経て、様々な取り組みにチャレンジしています。しかし一方で、大学生協共済をめぐる現状としては「大学生協が共済事業をしていること」の認知は 2022 年度と 2023 年度で横ばいとなり、「わたしたちの共済」を広げていくことが課題となっています。

本セミナーは、「たすけあいの輪を対話で深め、つながりで広げ、組合員の健康で安全な大学生活へ」をテーマとして掲げ、対面で開催します。大学生協共済に関わる人同士で想いや考えを語りあい、実際の経験や取り組みを見聞き（体験）することを通して、「たすけあいの輪」「つながり」「わたしたちの共済」について深めます。

組合員どうし、学生委員会、アドバイザー、生協職員や大学、地域生協などとのつながりや、共済活動の四本柱どうしのつながりから広がるたすけあいの輪を実感し、これからもお互いの強みを活かしながら大学生協の共済を広く推進できることを目指します。また、開始当初から込められている“たすけあいの想い”を深めるとともに、大学生協の共済のあゆみから“声”と“参加”によりつくられてきた“わたしたちの共済”であることを実感し、今後も発展させていくためにできることを考え、見つけ、行動できるようになることをセミナーの到達目標とします。

そして、セミナー参加後に自大学の組合員の健康で安全な生活につながる取り組みができることを目指します。それにより多くの組合員がたすけあい、健康で安全な生活を送り、人の気持ちを思いやることができるようになり、共済の想いを広げていくことを目指します。

1-2 セミナーの位置づけ

I. たすけあいビジョン 2030 を達成するために各大学生協が学びあう場

※ 「たすけあいビジョン 2030」とは 2018 年 12 月の旧大学生協共済連通常総会で議決した「わたしたちの大学生協共済は 2030 年にはこうなっていたい」というビジョンを改めて確認すると共に実現に向けて取り組むべき課題をまとめたものになります。

たすけあいビジョン 2030：“わたしたちの大学生協共済は 2030 年にはこうなっていたい”

- 〔1〕 たくさんの学生による“たすけあいの輪”が実現し、大学生協共済の学業継続やキャンパスライフへの貢献度が高まっている。
- 〔2〕 たくさんの声と参加がつながって、学生どうしの“たすけあいの想い”が全国の大学キャンパスに響き渡っている
- 〔3〕 学生が学び成長し、多くの大学からの共感を得て、大学や社会に対して大学生協の価値の発信がなされている。

II. 年間を通じた共済活動の推進に基づき、たすけあいの想いを取り組みへとつなげる場

III. 大学生協共済をこれからも発展させていくために、共済の想いを自分の想いとし、行動へとつなげる場

※ 「大学生協共済」とは制度である CO・OP 学生総合共済と 4 本柱の共済活動の事業と活動を合わせた総称を示します。

2 開催テーマ・参加対象について

2-1 開催テーマと獲得目標

テーマ： たすけあいの輪を対話で深め、つながりで広げ、組合員の健康で安全な大学生活へ

- ① 大学生協の共済を知る。（事前課題）
- ① 大学生協の共済における「たすけあい」を対話を通して深め、実感する。
- ② 多くの人の声と参加により“わたしたちの共済”が作られ、発展していくことを体験から実感する。
- ③ “わたしたちの共済”を支える共済活動の四本柱とつながりから、たすけあいの輪を広げることへの自信を高める。そして、これからも組合員が健康で安全な生活を送れるよう行動できる。

第 42 回全国大学生協共済セミナーでは、「たすけあいの輪を対話で深め、つながりで広げ、組合員の健康で安全な大学生活へ」をテーマとします。

たすけあいの輪を学生・生協職員・大学・地域とのつながりにより広げ、組合員の健康で安全な大学生活を目指すために、今一度学生総合共済がわたしたちのものであることを実感し、わたしたちの手でこれからも発展させていくことを考えられる原点回帰・キックオフの場として位置付けます。

2-2 学びの流れ

○獲得目標①：大学生協の共済を知る。（事前に共済基礎学習資料を活用して各生協で学習をお願いします）

- ・全国大学生協共済セミナーに来る参加者の現状は様々です。その中で参加者の前提知識を少しでも揃え、かつ全国大学生協共済セミナーでの学びをより深め、発展的に進めるためにも、共済の基礎的な部分については事前に学習して来ることを前提とします。

○**獲得目標①**：大学生協の共済における「たすけあい」を対話を通して深め、実感する。

- ・自分たちが行う取り組みである共済、その共済に共感をして行動を広げたいと思えるよう、まずは共済に込められた想いや、その思いが形になった「たすけあい」について理解します。
- ・たすけあいアンケートを元に様々な人の想いに触れつつ、たすけ、たすけられ、たすけあうことを理解します。

○**獲得目標②**：多くの人の声と参加により“わたしたちの共済”が作られ、発展していくことを体験から実感する。

- ・共済の事業と活動が果たしている役割を理解し、自分の言葉で説明できるようになります。
- ・組合員・加入者の声と参加によって共済をより発展できることを実感します。これまでの制度や取り組みが作られたのは声があったからであり、また参加によってたすけあいの輪をさらに広げ、わたしたちの健康で安全な大学生活につながっていることや、自分の役割でできることを体験から考えます。

○**獲得目標③**：“わたしたちの共済”を支える共済活動の四本柱とつながりから、たすけあいの輪を広げることへの自信を高める。そして、これからも組合員が健康で安全な生活を送れるよう行動できる。

- ・全国大学生協共済セミナーを通して、共済の良さ、魅力に気づき、これから共済活動をやってみたい、やっていこうと思えるように、実践的な話をしていきます。
- ・より具体的にどうしていけばいいかのヒントを得るためにも、今の現状から自分たちにどんなことができるか、他の大学の取り組みを見て、具体的に現状をどうするかを考えます。
- ・全国大学生協共済セミナーの学びを通して、どのように自分たちが行動につなげていくかを考えます。

2-3 参加対象

上述した開催趣旨・位置づけに則り、各大学生協の共済活動に中心となって取り組む以下の方を対象とします。

- ✓ 学生委員・院生委員・学生アドバイザー・専務理事・生協職員(パート職員含む)
- ✓ 大学生協共済・健康と安全の取り組みにかかわられる方
- ✓ その他専務理事が認めた方

※原則、同一会員生協内の学生と専務理事(生協職員)と一緒に参加をしてください。

→各生協における共済活動は、学生と生協職員が同じ目標を持ち、そのためにどのような活動をしていくかを話し合い実行することで大きな成果を出すことができます。そのため、本セミナーの学びを各生協での活動によりつなげることができるよう、学生・生協職員の両者の参加を原則としてお願いいたします。

※新任専務理事の方は就任後2年以内に必ず本セミナーへの参加を位置付けています。

2-4 セミナー運営体制

■主催：日本コープ共済生活協同組合連合会 ■共催：全国大学生生活協同組合連合会

■運営体制：第42回全国大学生協共済セミナー実行委員会を中心に企画立案と運営を行います。

| | | |
|--------|---------|-----------------------------------|
| 実行委員長 | ：出野 暢一 | (小樽商科大学生協 専務理事) |
| 副実行委員長 | ：秋山 純平 | (東京工芸大学生協 専務理事) |
| 企画局長 | ：寺山 有美 | (全国大学生生活協同組合連合会 執行役員／全国学生委員) |
| 事務局長 | ：中野 駿 | (全国大学生生活協同組合連合会 理事／全国学生委員 副学生委員長) |
| 事務局次長 | ：平岩 由裕 | (コープ共済連 大学本部 大学共済推進部 大学推進支援グループ) |
| 実行委員 | ：西條 一步希 | (小樽商科大3年／北海道ブロック学生事務局) |
| | 福原 美咲 | (弘前大4年／東北ブロック学生事務局) |
| | 砂川 凜 | (信州大4年／東京ブロック学生事務局) |

大西 優輝 (三重大 4 年／東海ブロック学生事務局)
川井 綾乃 (大阪樟蔭女子大 4 年／関西北陸ブロック学生事務局)
小谷 晃輝 (山口大 4 年／中国・四国ブロック学生事務局)
彦岐 天音 (宮崎大 4 年／九州ブロック学生事務局)
石間 奈穂子 (関西北陸ブロック共済・保険担当職員)
久野 耕大 (全国大学生生活協同組合連合会 執行役員／全国学生委員)
瀬川 大輔 (全国大学生生活協同組合連合会 執行役員／全国学生委員)
小山 暁子 (コープ共済連 大学本部 大学共済推進部 大学推進支援グループ)
宍戸 研 (コープ共済連 大学本部 大学共済推進部 大学推進支援グループ)

3 参加費/申し込み

3-1 参加費

■参加費：10,000 円

※別途添付の『セミナー参加補助施策』がございますので、必ずご一読をお願いいたします。

※宿泊場所と公共交通機関の手配については会員生協をお願いいたします。

3-2 参加条件・申し込み方法・留意事項

1) 参加にあたっての条件：参加申し込みをするにあたり、必ず以下の点をご確認ください。

I 共済基礎学習(事前学習資料)を終えていることを参加の条件とします。

全国大学生協共済セミナーは全国方針の重点課題を具体化していく場として位置付けているため、共済セミナー後の活動実践に繋げる学びを重点的に設定しています。そのため、基礎から共済について知ることができるような時間を担保しておりません。つまり「初めて共済を知ろう」と考えて参加した場合、予定する学びを得ることが困難になります。以上の理由から最低限の共済への理解を持った方の参加をお願いしたいと考えております。共済基礎学習資料を参考に個人学習や会員・地域のセミナー等での学習を行ったうえで当日のセミナーに参加していただきます。

※共済基礎学習資料については、

全国大学生協連 スタッフオンリーページ 内「第 42 回全国大学生協共済セミナー」

【<https://www.univcoop.or.jp/staff/index.html>】からご確認ください。

II 原則、学生と生協職員の両者での参加をお願いします。

各生協における共済活動は、学生と生協職員が同じ目標を持ち、そのためにどのような活動をしていくかを話し合い実行することで大きな成果を出すことができます。そのため、本セミナーの学びを各生協での活動によりつなげることができるように、学生・生協職員の両者の参加を原則としてお願いいたします。学生アドバイザーやパート職員の方々の参加もぜひともご検討ください。

2) 参加申し込み方法・締め切り

【参加申し込み方法】

Web システム (<https://secure.univcoop.or.jp/seminar>) での申し込み受付となります。

申し込み方法の詳細は、添付資料『【42 全共セミ】Web 申し込み方法』をご参照ください。

※大学生協/ブロックごとのパスワード(全国総会の登録で使ったパスワード)が必要となります。

【参加申し込み締め切り】

1次申し込み〆切：**2024年6月28日(金)**（できるだけこの日までにお申し込みください。）

2次申し込み〆切：**2024年7月22日(月)**

※ **締め切り日厳守**でよろしくお願いいたします。1次申し込み〆切までに申し込みいただいた方は参加を保障しますが、その後は人数に達し次第、参加をお断りさせていただくことがあります。

※ 食物アレルギーをお持ちの方は**参加申し込みと同時に**、添付の『**食物アレルギー情報申告書**』に必要事項を記載して、セミナー事務局長・中野駿（Nakano.Shun@univ.coop）までお送りください。

申し込みフォームにアレルギー情報を記載しないようにしてください。

4 今後のご案内

4-1 ご案内の掲載

本セミナーに関するご案内は、以下に順次掲載いたします。

- 全国大学生協連 スタッフオンリーページ 内「第42回全国大学生協共済セミナー」
（ホームページ URL：<https://www.univcoop.or.jp/staff/index.html>）
- コープ共済連 共済担当者サポートページ 内「推進活動＞全国大学生協共済セミナー」
（ホームページ URL：<http://www.kyosai-sp.jp/>）

4-2 セミナー参加にあたって

1) 事前課題の実施について

本セミナーの参加にあたり、**事前課題の実施・資料の持参**をお願いいたします。

共済基礎学習を実施の上、添付の「**事前記入用紙**」を記入し、印刷して当日ご持参ください。

※個人記入用紙は、

- ①セミナー参加にあたり自分の大学生協・自分自身の状況を把握すること
- ②セミナー企画内で調べてきた情報を使用すること

を目的に作成していただいております。ぜひ自大学の方と一緒に確認しながら作成を進めましょう！

2) 共済ボードコンテストの実施について

昨年度に引き続き、参加する生協の共済ボードを持ち寄り各賞を投票にて決める「**共済ボードコンテスト**」を実施予定です。

詳細は後日セミナーNEWSにて案内を発信いたしますが、ぜひ各大学生協にて共済ボードの作成・掲示に取り組んでみましょう！

コンテストへの積極的なエントリーをお待ちしております！

4-3 第42回全国大学生協共済セミナーに関するお問い合わせ先

日本コープ共済生活協同組合連合会 第42回全国大学生協共済セミナー実行委員会（zenkyousemi@univ.coop）

〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22 4階 学生委員会

全国大学生協連 学生委員会 TEL：03-5307-1124（事務局長 中野）

日本コープ共済連 大学推進支援グループ TEL：03-5307-1103（事務局次長 平岩、小山、穴戸）

以上